

**「逆さケチャップ」と「冷凍ポテト」の売上で被災地支援を継続****第3弾は、仮設住宅の被災者へ食品の詰め合わせを送付****食糧支援団体 セカンドハーベスト・ジャパンを通じて10月～12月に実施**

ハインツ日本株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:ポール モリ)は、ハインツの代表的な商品であるケチャップの市販用商品「ハインツ トマトケチャップ逆さボトル」と冷凍フライドポテトの「オレアイダ スーパークリスピー」の売上の1%を、東日本大震災の被災地支援に寄付する活動を継続しています。

**■仮設住宅の被災者へ、米や味噌、醤油などの食品を宅急便で送付**

寄附付き商品の売上による第3回目の寄付として、全国に避難している被災者へ食品の詰め合わせを送付するなどの活動を支援します。これは、日本最大の食糧支援団体セカンドハーベスト・ジャパンを通じて実施するもので、主な活動としては福島県からの避難者を中心に、全国の仮設住宅や“みなし仮設住宅”に住む被災者に、米や味噌、醤油などの食品を詰め合わせたものを、488世帯、約1,500人へお届けしました。

また、宮城県石巻市の仮設住宅や在宅避難の“買い物困難者”と呼ばれる方々へも同様の食品の提供を行っています。

さらに寄付金は、日本で最後の避難所と呼ばれる埼玉県加須市の(旧)騎西(キサイ)高校で生活する福島県双葉町の被災者の食事補助にも一部割り当てられます(12月3日に実施予定)。

**■被災地のニーズに合った支援をまだまだ続けていきます**

ハインツ日本では、東日本大震災後、食品メーカーとしてできることを考え、自社商品の提供をはじめ、情報提供、寄付活動などを行ってまいりました。

寄付付き商品による活動としては、これまでに宮城県東松島市の漁村2カ所に仮設建築物を寄贈しました(それぞれ集会所と番屋として利用中)。

3回目の寄付先となるセカンドハーベスト・ジャパンは、食品メーカーなどから、「まだ充分食べられるにも関わらずさまざまな理由で廃棄される食品」を引き取り、児童養護施設やDV被害者のシェルターなどに届けるフードバンク活動を行っている団体です。ハインツ日本は、2003年より同団体へ商品を提供しており、このたびその被災地支援活動にも賛同して寄付付き商品の売上を寄付することになりました。



セカンドハーベストから送付された食品の詰め合わせを受け取った女性



商品: 左「ハインツ トマトケチャップ逆さボトル」  
右「オレアイダ スーパークリスピー」

ハインツ日本では今後も、被災地のニーズに合った具体的な支援活動に継続的な支援を行い、その内容はリリースおよびホームページにおいて随時報告してまいります。

### 【寄付活動 概要】

寄付先： 食糧支援団体 セカンドハーベスト・ジャパン <http://www.2hj.org/>

実施時期： 2012年10月～12月

- 使途：
- ① 福島県からの避難者を中心に、全国の仮設住宅や“みなし仮設住宅”に住む被災者488世帯、約1,500人を対象に米、味噌、醤油などの食品の詰め合わせを宅急便にて送付・・・10月18日と11月1日に実施済み
  - ② 宮城県石巻市の仮設住宅や在宅避難の買い物が困難な約400世帯に対して、米、味噌、醤油などの食品の詰め合わせを提供・・・10月・11月分を支援中
  - ③ 埼玉県加須市の旧・騎西(キサイ)高校の避難所(日本で最後の避難所と言われる)で生活する福島県双葉町の被災者へ、弁当中心の食事に「汁物、野菜、果物」を提供・・・12月3日に実施予定

### 【セカンドハーベスト・ジャパンについて】

セカンドハーベスト・ジャパンは食品メーカーや農家、個人などから、まだ充分食べられるにも関わらずさまざまな理由で廃棄される運命にある食品を引き取り、それらを児童養護施設の子供たちやDV被害者のためのシェルター、さらに路上生活を強いられているホームレスの人たちの元に届けるフードバンク活動を行っています。セカンドハーベスト・ジャパンは、日本初かつ日本最大のフードバンクです。

### 【寄付対象商品 概要】

商品名： ハインツ トマトケチャップ逆さボトル (内容量 460g)

対象期間： 2011年6月～2014年5月の3年間

メーカー希望小売価格： 260円(税抜)／273円(税込)

特徴： 液だれしないノズルと逆さまに置けるアメリカ生まれの洗練されたデザイン。トマトの旨みと甘みが濃厚なトマトケチャップです。



商品名： オレアイダ スーパークリスピー (内容量 380g)

販売価格： オープン価格

対象期間： 2012年1月～2014年12月の3年間

特徴：

- ・通常のポテトの約2/3の細さ(当社シューティングとの比較)
- ・水分が極めて少ないので、冷めてもカリカリな食感が持続
- ・ほどよい塩味が衣についているので、おやつやおつまみにぴったり



**がんばろう、日本**

売上の1%が東日本大震災の被災地の支援のため寄付されます

参考資料

【ハインツ日本の東日本大震災、被災地支援活動】

実施	実施カテゴリ	提供内容／実施内容	提供先／寄付先
2011年3月 震災後すぐ	寄付	社員から募った日用品や食料品などの支援物資	食糧支援NPO団体「セカンドハーベスト・ジャパン」を通じて、被災地へ提供
2011年3月15日	情報発信	災害時における缶詰・レトルト食品等の食べ方について	マスコミやホームページを通じて被災地へ提供
2011年3月～6月	寄付	冷凍ハンバーグ495ケース(23,000個)	岩手県の冷凍ハンバーグの委託製造工場を通じて、岩手県石巻市の避難所へ提供
2011年4月	寄付	業務用ケチャップ1,200ケース(5.4トン)	農水省を通じて岩手県・宮城県・福島県へ提供
2011年6月	寄付	オレンジジュース(1リットル)を1920ケース(38,400本)	NPO食糧支援団体「フードバンク関西」を通じて避難所へ提供
2011年6月～ (3年間)	寄付付き商品	「ハインツトマトケチャップ逆さボトル」の売上の1%を3年間、被災地支援活動に寄付することを決定	
2011年7月	寄附	社員から募った日用品など	福島県沿岸から市内に避難していた避難者が仮設住宅に移る際の生活用品として提供 社員が避難所にいる友人を介して提供
2011年10月8日	寄付	寄附付き商品の売上の1%で仮設集会所を寄贈	宮城県東松島市の漁村: 月浜 
2011年10月25日	情報発信	災害時の備えとなる缶詰を活用した「缶短メニュー」	マスコミやホームページを通じて被災地および一般消費者へ提供
2011年12月29日	寄付	寄附付き商品の売上の1%を寄付する第2弾として番屋(漁師の休憩作業所)を寄贈	宮城県東松島市の漁村: 室浜 
2012年1月～ (3年間)	寄付付商品	「オレアイダ スーパークリスピー」の売上の1%を、被災地支援活動に寄付することを決定	
2012年10月～ 12月(今回)	寄付	寄附付き商品の売上の1%を寄付する第3弾としてセカンドハーベストジャパンの活動を支援	全国の仮設住宅など 

→お客様からのお問い合わせ先

ハインツ日本株式会社 お客様相談室 TEL:0120-370655

→報道関係者様お問合わせ先 ハインツ日本株式会社 広報担当:池田

TEL:03-5687-7526 FAX:03-5687-1648 E-mail:mariko.ikeda@jp.hjheinz.com